

平成 20 年を川柳で振り返る

北野寿囲碁同好会 安原 明

昨年の碁楽連創立 20 周年という年に、私も皆様と一緒に碁を楽しませていただき、ありがとうございました。20 年史の資料によれば、会員数や大会参加者数は年々増加していることは大変喜ばしいことと思われます。平均年齢 73 歳にも驚きました。会長以下役員の方々や各支部長、世話役の方々に心から御礼申し上げます。

昨年は終盤からアメリカ発の不況の嵐が世界中を吹き荒れました。今年はこの嵐が止み、世の中が明るさを取り戻すことを期待しています。昨年の自作の川柳から 1 年を振り返りたいと思います。共感して頂けるものがあれば幸いです。

- 1 月 タバコ屋が 餃子輸入し 大焼けど (JT 輸入の中国産餃子事件)
- 2 月 花粉症 都会の人が 大騒ぎ
- 3 月 三分の一の 酸素で チョモランマ (三浦雄一郎さんすごいですね)
- 4 月 高校生 沖縄の憂さ 吹き飛ばす (高校野球で沖縄尚学優勝)
- 5 月 巨大龍 動き四川の 大地震 (龍門山断層が動く)
- 6 月 ブラジルに 夢を賭けたる 百年間 (移民開始より、囲碁タイトル戦も)
- 7 月 試験とは こうするものと 子に教え (大分県教育委員会)
- 8 月 ODA 賄賂で金を ばら撒くか (PCA が派手にやりました)
- 9 月 汚染米 食い物にして 金儲け (農水省も一枚噛んでいたようです)
- 10 月 株下落 されど嬉しい ノーベル賞 (4 人も受賞しました)
- 11 月 多人種の 象徴 オバマ大統領 (今年は力量が問われます)
- 12 月 大きくて 潰すも出来ぬ ビッグスリー
- 番外 猛暑なら 米豊作と 喜びし 今では 地球温暖化なり (今年は?)



(碁楽連だより 第 210 号 2009 年 2 月 1 日)